

<p><b>学校教育目標</b></p> <p>校訓 ー希望 敬愛 信念ー</p> <p>「希望を持ち、つながりを育み、主体的に努力する生徒の育成」</p>
--

目指す学校像(ビジョン)

めざす生徒像 「希望を持ち努力する生徒」	めざす学校像 「教育目標の実現に向けて協同する学校」	めざす教職員像 「時代の変化に対応する教師」
-------------------------	-------------------------------	---------------------------

	中期目標	短期経営目標	具体的方策
学力の向上	指導方法の工夫改善を推進し、学力・体力の向上に努める。	学習規律の定着を推進する。	着ベルを守り、授業のはじめと終わりに起立してあいさつを行う。 忘れ物や見学をなくし、授業に意欲的に参加させる。
		「わかる授業づくり」の具現化を図る。	特別支援教育の視点を共有し、生徒の困り感に寄り添う指導工夫を全教員で実践する。 本時の目標や流れを明確にし、評価表などで生徒の習得状況を把握して、授業に反映させる。
		基本的な生活習慣を確立し、家庭学習の習慣化を図る。	朝食の摂取率向上を啓発し、昼食の残食率を改善する。
			取り組み方や提出期限などを明示して課題を出し、家庭学習の習慣化を図る。
豊かな人間性の育成	規範意識を養い、中学校三年間を通じてキャリア能力の育成に努める。	生徒の自尊感情を高める取り組みを推進する。	授業や学級・部活動などの様々な場面で生徒の状況を把握し、がんばりを積極的に評価する。 行事の取り組みを活用して、集団の一員としての誇りや達成感の獲得を図る。
		キャリア教育の視点で基本的な態度を身につけさせ、規範意識の向上に取り組む。	相手を見て元気にあいさつ・返事をすることや正しい言葉遣いを、全教職員が実践し指導する。 ルールやマナーを守る社会人として自立できるよう、規範意識の向上を指導する。
		ボランティア活動への積極的な参加を支援する。	ボランティア手帳を活用し、学校内外のボランティア活動への積極的な参加を指導して、自己有用感を体験させる。
信頼される学校づくり	学校運営の改善と活性化を推進し、教職員の指導力の向上に努める。	主任を中心とした組織的な学校運営を行う。	報告・連絡・相談を密にして組織として連携し、協同して教育活動に取り組む。
		マネジメントサイクルを活用し、学校運営の改善を図る。	教職員一人一人が参画意識をもって「学校経営計画 (P) →実践 (D) →教員・生徒・保護者評価 (C) →改善 (A)」のサイクルを推進する。
	教職員の資質・指導力の向上に努める。	市中研を含め年5回以上の研修に参加し、教育実践に反映させる。	
	地域や保護者に、教育活動全般の情報を積極的に発信する。	定期的にHPを更新し、学校だより・学年だより・学級通信等で、積極的に情報を発信する。	学校だより・学年だより・学級通信等を月1回以上発行し、HPを定期的に更新して最新の情報を提供する。

